

都立南多摩中等教育学校 教科シラバス

6年 世界史演習

単位数：2単位

教科書：詳説世界史（山川出版）

副教材：世界史B用語集（山川出版）、世界史詳覧（浜島書店）世界史Bマスター問題集（山川出版）

学習目標

本校の地理歴史科の目標

我が国および世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

第6学年の目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を把握させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を多角的な視点で考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

学習方法

- (1) 授業で扱う歴史的事象を、大きな歴史の中で確認する。
- (2) その歴史的事象の説明を大まかに理解する。
- (3) その歴史的事象の背景や原因、理由や経過、結果や意義についての疑問をもつ。
- (4) 生じた疑問についての検証を多角的におこない、解決を図る。
- (5) この時間内に学習した事項を、簡潔におさらいする。

評価の観点・方法

以下の4観点に基づき、生徒一人一人の学習状況を単元ごとに評価をします。

観点① 歴史的事象への関心・意欲・態度	歴史の事象や課題について関心をもち、意欲的に探究しようとしている。				
観点② 歴史的な思考・判断・表現	歴史の事象や課題について、その背景や原因、問題点を論理的にまとめ、発表しようとしている。				
観点③ 資料活用 of 技能	資料や文献を多面的な角度から分析しようとしている。				
観点④ 歴史的事象についての知識・理解	歴史の事象や課題について、その特色や意義を知り、相互の関連を理解し、その知識を体系化し、活用する。				
	評価の方法\観点	①	②	③	④
	学習態度の観察	○	○	○	
	課題などへの取り組みと提出物	◎		◎	○
	授業内テスト	○			
	定期考査		◎		◎

学習内容

	具体的な学習到達目標	学習内容／教材	特記事項・他
1 学 期	・ 人類の誕生、進化の過程、文明の成立が理解できる。 ・ オリエント世界の形成、と発展と統一が理解できる。 ・ ギリシアとローマの世界が理解できる。 ・ パルティアとササン朝ペルシアの発展過程が理解できる。 ・ インダス文明とアーリア人の歴史、統一国家が理解できる。 ・ 諸地域の環境と歴史が理解できる。 ・ 中国の各王朝の変遷と東アジア文化圏の成立が理解できる。 ・ 中世の西欧、東欧世界の成立が理解できる。	1. 先史時代 2. 古代オリエント世界 3. 地中海世界 4. 西アジア世界 5. 南アジア世界 6. 東南アジア世界 7. 東アジア世界 8. 中世ヨーロッパ世界 ／ 教科書・資料集・プリント	
2 学 期	・ 中世の西欧、東欧世界の発展が理解できる。 ・ イスラム帝国の成立、分裂と拡大、イスラム文明が理解できる。 ・ 演習を繰り返すことで、世界史の実践力がつく。	1. 中世ヨーロッパ世界 2. イスラム世界 3. 近代ヨーロッパの成立 ／ 教科書・資料集・プリント	
3 学 期	・ 演習を繰り返すことで、世界史の実践力がつく。	1. 大学入学共通テスト対策と論述対策 ／ 教科書・資料集・プリント	

学習のアドバイス

○歴史的事象と現代の世界を関連させて考えること。

- 世界の歴史を学ぶことは、我々が生きているこの現代の社会を理解することに直結する。
- 皆さんがこれから、現代の世界でどう生きていくかということを考えていく大きなヒントになる。

○授業で扱った歴史的事象に関連する書籍を読んだり、映画を観たり、博物館に行くこと。

- 関連する地域や時代に興味・関心が出てきて、自ら課題をもって学びたくなる。
- 思わぬ気づきや発見があって、学習意欲が高まるとともに、歴史的理解が一層深まる。

○新聞やインターネットで時事問題にできるだけ触れ、世の中の出来事に興味・関心をもつこと。

- 時事問題の様々な構成要素に、授業で扱ったことや関連事項が意外に多いことに気付く。
- 現代からの視点、過去からの視点、未来からの視点、など多角的なものの見方・考え方が身に付く。

<STEAM 教育>

- ① 各種データ資料を分析し考察する。(国際収支 生産比較) <科学的 数学的思考>
- ② 古代エジプトやマヤ文明のピラミッドの構造を分析して考察する。<物理的 技術的思考>
- ③ 歴史的に重要な資料を原文(英語)で読み、考察する。<英語>